

令和5年度の重点課題

○全体

・男女ともに、「長座体前屈」「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている学年が多い。

○男子

・「握力」「反復横跳び」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている学年が多い。
・新体力テストの意識調査において、「運動やスポーツをどのくらいしていますか」の項目で、ときたま(月に1～3日くらい)または「しない」と答えた児童が18%いる。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○ACPの活用

・準備運動の中に授業で取り扱う運動領域に適したACP(アクティブチャイルドプログラム)を取り入れ、児童へ運動する楽しさや心地よさを感じさせる。

○運動遊びの充実

・毎週水曜日のロング昼休憩を活用し遊びの推進を行い、体を動かす楽しさや心地よさを感じさせる。

○体育イベントの開催

・体づくり運動と関連させ、持久走大会、なわとび大会などのスポーツイベントを開催し、児童の運動意欲を高める。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.69	22.11	34.36	45.32	56.22	9.08	160.95	25.35	57.86	第5学年	16.83	21.14	39.95	41.45	39.80	9.54	152.39	15.98	58.30

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.69	22.11	34.36	45.32	56.22	9.08	160.95	25.35	57.86	第5学年	16.83	21.14	39.95	41.45	39.80	9.54	152.39	15.98	58.30

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポ

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	60.00	40.00	0.00	0.00
女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	34.48	65.52	0.00	0.00

学校独自の意識調査

運動やスポーツをどのくらいしていますか。

学年	毎日	ほぼ毎日	ときたま	ほとんどしない	学年	毎日	ほぼ毎日	ときたま	ほとんどしない
第1学年	52	35	12	3	第1学年	52	35	12	3
第2学年	55	33	11	3	第2学年	55	33	11	3
第3学年	58	30	11	3	第3学年	58	30	11	3
第4学年	62	28	9	3	第4学年	62	28	9	3
第5学年	65	25	8	3	第5学年	65	25	8	3

運動やスポーツは好きですか。

学年	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	学年	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第1学年	52	35	12	3	第1学年	52	35	12	3
第2学年	55	33	11	3	第2学年	55	33	11	3
第3学年	58	30	11	3	第3学年	58	30	11	3
第4学年	62	28	9	3	第4学年	62	28	9	3
第5学年	65	25	8	3	第5学年	65	25	8	3

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○ACPの実施

・準備運動の中に授業で取り扱う運動領域に応じたACP(アクティブチャイルドプログラム)を取り入れ、児童に運動遊びを通して運動する楽しさや心地よさを感じさせる。

○サーキットトレーニングの充実

・サーキットトレーニングの中に課題改善に向けた運動を取り入れ、児童に正しい方法で継続的に取り組ませることで体力の向上を図る。

○授業改善

・運動することが苦手な児童が自信をもって授業参加できるように、各学年の実態に応じて、用具や場の設定、ルールの工夫を行う。

体育の授業以外で行う取組内容

○運動遊びの充実

・毎週水曜日のロング昼休憩を活用し、体育委員会が主体となって運動遊びに取り組み、体を動かす楽しさや心地よさを感じさせる。

○体育イベントの開催

・体づくり運動と関連させて、持久走大会、なわとび大会などのスポーツイベントを開催し、児童の運動意欲を高める。

○家庭啓発

・体育通信を発行し、家庭でできる運動遊びの紹介等を行う。

令和7年度の
重点目標値

○運動やスポーツを「ほとんど毎日する」、「ときどき(週に1日～3日)」と答える児童の割合を85%以上にする。

○運動やスポーツをすることが「ややきらい」「きらい」と答える児童の割合を5%以下にする。

○「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値以上にする。